

本大会開催における新型コロナウイルス感染防止対策について

1. 基本方針

本大会を開催するにあたり、全日本学生剣道連盟『新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（統一ガイドライン）』（令和3年8月11日）および大阪府『感染拡大防止に向けた取り組み』（令和3年8月21日付）に従い感染防止を徹底し、安全な大会運営に取り組む。

2. 参加にあたっての条件

ア) 会場の入場時に、37.5℃以上の者、大会入場誓約書の提出がない者は入場できない。

（非接触型体温計を使用して検温を行う）

イ) 以下の者は大会会場への来場を禁止とする。

1) 直近 14 日以内の発熱(37.5℃以上)、咽頭痛・咳・嗅覚障害・味覚障害・強い倦怠感など特有症状を認めたが、PCR 検査等で陰性判定が出ていない、または未検査である。

2) 新型コロナウイルス罹患後 14 日以上経過し、保健所または療養先医療機関による隔離解除許可が出ていない、または全身状態が良好でない。

3) 新型コロナウイルス濃厚接触者であると認定され、PCR 検査等の結果で陰性判定が出ていない、または 未検査である。

ウ) 本大会は入場制限等を予定していないが、新型コロナウイルスの感染状況に応じて変更する可能性がある。その際は、事務局から大学事務局へ連絡を行う。

3. 開会式・閉会式について

ア) 開会式・閉会式は簡素化して行う。

イ) 開会式、閉会式では選手は他者と距離をとって整列する。

4. 試合場での注意

ア) 1 階アリーナ内には、選手(行われている試合を含めて 5 試合目までの選手)・監督(監督代理人)のみが入場できる。

イ) 大会会場では常にマスクを着用し、他者との距離をとり、密接・密集を避け、必要以上に他人と接触しない。

ウ) 声援は、飛沫感染や濃厚接触の恐れがあるため、禁止し注意喚起する。

5. 試合中の注意

ア) 面マスク（鼻口を覆うものなら自由）、シールドを着用する。

イ) マスクは、口と鼻を確実に覆う。ただし、持病等により鼻を出す必要がある場合は事前に届け出ること。

ウ) シールドは口元を覆うものとし、形状の指定はしない。

エ) 鰐競り合いを避ける。やむを得ず鰐競り合いになった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない（引き技時の発声は認める）。

6, その他

ア) 更衣場所では、密を避けるため他者との距離をとり、更衣が終わったら速やかに退出する。

イ) 観覧席は前後とも、隣と1つ席を空けて使用する。

ウ) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、事務局に対して速やかに報告すること。

エ) 観客席での飲食は可とするが、黙食とする。